

長久手市行政評価票 (A票: 事業評価票)

事業番号	73	事業名	一般介護予防事業	担当部課	福祉部長寿課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	介護保険特別会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款-項-目)	3-1-2 一般介護予防費
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市第8次高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画				
	事業開始の背景、経緯等	平成29年4月から介護保険法の改正により、高齢者に対して、地域の実情に応じた効果的な介護予防及び日常生活支援を行うことが定められたため、全ての市町村が「介護予防・日常生活支援総合事業」を開始することになった。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市民をはじめとする多くの主体の意欲や能力を最大限に発揮し、地域ごとの特性に合わせた健康づくり活動、支え合い活動等が創出されるような支援を推進する。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 主として、市内在住で要介護の認定を受けていない65歳以上の人(要支援認定者、チェックリスト対象者を除く。)				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 上記事業に参加することで、高齢者自身の介護予防になることに加え、参加者間の交流の機会を創出し、自助、互助の力を高められるため。				

項目	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
事業費(A)	千円	予算	30,246	31,925	38,333	39,133	38,907
		決算	25,069	28,434	34,122	30,523	
人件費(B)	千円	決算	10,447	10,514	19,298	13,157	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	35,516	38,948	53,420	43,680	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		7,752	7,953	8,140	8,588	9,150
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		5	5	7	5	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
健康づくり活動の場への延べ参加者数	人	目標	8,000	10,000	12,000	7,000	9,000
		実績	9,339	9,893	8,153	8,091	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
意欲や能力のある市民に参加していただき、地域での健康づくり活動や支え合い活動の機会が提供されることにより、高齢者に役割と居場所があるまちをつくるため。			新型コロナウイルス感染症対策による高齢者の外出自粛の影響があるものの、感染対策を十分に行った上で「通いの場」等を実施することにより、参加者数が微増すると推測。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) R2年度については、新型コロナウイルス感染症対策による高齢者の外出自粛の影響で激減すると思われた、健康づくり活動の場への延べ参加者数について、十分な感染対策のもと、令和元年度の参加者数をほぼ維持することができた。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 高齢者のニーズを把握して、多様な教室を開催するなど参加者層の拡大をさらに意識して進める必要がある。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 事業参加による個人の状態の変化を分析し、本人にフィードバックすることで改善の見える化に努める。

事業を構成する事務事業①	ワンコインサービス事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
(1)	【アクションプラン】 有償ボランティア(支援者)による支援回数【単年】	回	見込	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600
			実績	2,313				
(2)			見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> ワンコインサービス 利用支援回数2,313回 (R3.2月現在)							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	地域いきいきライフ推進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
(1)	【アクションプラン】 いきいきライフパートナー登録者数【単年】	人	見込	70	100	140	190	250
			実績	66				
(2)			見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> どこでもいきいき教室143回、いきいき倶楽部129回							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業③	[斜線表示]							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 事業の意図及び事業参加のメリットを適切に広報し、参加者層の拡大及び自発的な活動につなげていく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 2023年を目処として、市民、企業等様々な主体の自発的な活動へと移行させていく。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・国や県の交付金の対象内で事業を実施することとし、給付費の削減につながるよう、事業効果の検証に努めてください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革指針に係る「市民参加の仕組みづくり」を踏まえ、引き続き事業に取り組んでください。
内部意見への回答		